

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 氏名	荻野慎吾
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	環境システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3年後期
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報				
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型			
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型			
・ 国・地域名	デンマーク			
・ 都市名	オーデンセ			
・ 留学先大学名	University of Southern Denmark			
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)			
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2022/2/1	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)	2022/6/30
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期	<input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期	<input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期	<input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期
	<input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上	<input type="checkbox"/> 3年後期	<input checked="" type="checkbox"/> 4年前期	<input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	北欧の生活満足度が高いとよく聞いていたので、体験してみたかった。 また、北欧の建築、都市計画に興味があったので上記の協定校を志望した。			
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探 したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)				

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に 取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	システム理工学部の国際プログラムに所属していたため。

## 留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

授業は一コマ4時間(45分授業+1分休憩を4セット)が、基本で中には講義と演習が2時間ずつに別れているものもあった。基本的に成績は学期末のテストによってのみ決められるため、授業の出席の有無は問われず、宿題がある授業も少ない。ほぼ全ての授業でディスカッションをする機会があり、授業で学んだことをここでアウトプットする。日本の大学より、学生の主体性を重んじていると感じた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Artificial Intelligence	単位数 (現地単位数) 5ECTS
科目概要	このコースは、人工知能(AI)の入門コース。「探索」、「表現」、「知能」の3つのコアセクションから構成されている。各セクションでは、主要なアプローチ、表現技法、コア・アルゴリズムについて理解する。授業は座学と演習によって分けられている。プログラミング言語としてPythonを使うが、コードを書く力より、仕組みを理解する力のほうが問われる。	
科目名②	Sustainable Urban Development	単位数 (現地単位数) 5ECTS
科目概要	持続可能な都市開発について、主要な課題や政策などを紹介する。人類居住の歴史的発展、および南と北の異なるスケールの都市と地域の形態について学び、その上で、計画プロセスの様々な段階(分析、戦略、マスタープラン)の基礎を学ぶ。課題図書が4冊あり、授業の内容以外に、本の内容も出題される。	
科目名③	Cross Cultural Management	単位数 (現地単位数) 5ECTS
科目概要	グローバル企業のマネージャーや、文化の違いによって生じるジレンマに対処し、ビジネスにおける文化の次元を理解できるようになることを目的としている。主に経営、組織、コミュニケーションが文化的な側面から影響を受ける方法についての洞察を行う。文化の概念を理解することで異なる地域の特性をより深く理解し、それらがビジネス環境にどのような影響を与えるかを学ぶ。	
科目名④	Project Management 1	単位数 (現地単位数) 5ECTS
科目概要	このコースでは、授業で学んだマネジメント手法を用いて「実世界」の問題を分析し、することによって、プロジェクトマネジメントがどのように実践されているかについての見識を深める。主に座学とグループワークに別れており、最終的な評価は最終プレゼンと、レポートによって決められる。	
科目名⑤	English language course	単位数 (現地単位数) 5ECTS
科目概要	主に英語を理解し話すことに重点を置いていた授業。そのため、授業は対話とディスカッションを中心とした方法で行われる。多くの場合、技術プロジェクトをトピックとして挙げ、プレゼンテーションする方法も学ぶ。トピックの約3分の1が技術的なもので、残りは文化的、社会的なものである。テストは口頭試問で行われるため、授業内で積極的に発言することが望ましい。	
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

楽に友達を作りたいのなら、スタートを大切にしてください。私は英語こそ上手く話せませんでした。オリエンテーションやガイダンスで前後左右に座った人に話かけまくり、スムーズに友達を作ることができました。どの国の人も、初めは緊張しているものです。また、今思えば仲の良い友達はパーティーなどで出会った人が多いので、こういったイベントに参加するのもよいと思います。しかしながら私は、日本でまったく経験をしていなかった事なので、その雰囲気慣れるのには時間がかかりました。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等々何でも結構です。)

ありきたりな言葉ではありますが、留学に行くと本当に視野が広がります。自分の生活、キャリア、考え方など、たくさんの事を見つめ直すことになると思います。たくさん経験をしてください。勉強はもちろんのこと、文化の違い、宗教の違い、あそび方など、日本では経験できないことが留学にはたくさんあります。ぜひ、半年近くの時間を余すことなく堪能してください。  
また、私はたくさんトラブルを経験しました。盗難、帰国延期、ビザ延長、スマートフォンの故障(Wifi下でしか、ネットが使えなくなりました)です。絶対に自分だけで解決しようとししないでください。芝浦の方であったり、危機管理会社の方を頼ってください。自分からしたら、初めての経験であっても、他の方からしたら、経験済みであることがほとんどです。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

デンマークは日本よりIT化が進んでいます。日本で言うマイナンバーを全員が当たり前取得して毎日の生活で使っているといった感じです。そのため申請するものがたくさんあります。また、日本のように色々すぐに対応してくれるわけではないので、不明なことや急ぎのことがあればすぐに直接電話をすることが大切です。また、電話を1時間かけつけて、ようやく繋がることは珍しくないので気をつけてください。

ビザの取得には二ヶ月ほどかかると思って準備を進めた方がよいです。指紋を採るために浜松町に行ったり、その予約が数週間先まで埋まっていることがあります。もちろんビザを申請し終わって、すぐに受領されるわけではありません。日本のパスポートを持っているだけで3ヶ月滞在することができるので、到着してから申請することも可能ですが、到着前にビザを持っている状態が望ましいと思います。

指示が来たらすぐに動きましょう。

## 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

寄宿舎 (Rasmus Rask Kollegiet)

協定校から送られてくる案内に沿って申込みをした。

バス

自転車30分強

敷地が広くたくさんの人が住んでいる。バーやジム、サウナがあり他の宿泊施設と比べてアクティビティがたくさんあります。学校からかなり遠い部類の宿になるので、それが気にならないのであればよい選択になる。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥5,520	
往復航空券代(往復)	¥95,290	コロナ禍だったのでかなり安く買えた
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥88,370	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥57,378	ビザ申請、指紋認証、PCR費用
計	¥246,558	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥44,000	光熱費、水道費込み
食費/月	¥30,000	外食は月に1.2回程度
その他/月	¥40,000	旅行、娯楽、交通費
計	¥114,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学のエントランス。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

部屋の一室。これ以外に2部屋でシェアするキッチンとユニットバスがある。

その他、任意の写真



説明文

24時間いつでも使える自習室。テスト期間はここに籠もるべし。

その他、任意の写真



説明文

中心市街にあるフードコート。外食には比較的値段が低くおすすめ。たまに現地のアーティストが演奏してくれる。

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	生命科学科生命医工学コース
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	デンマーク (Denmark)
・ 都市名	オーデンセ (Odense)
・ 留学先大学名	南デンマーク大学 (SDU)
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022/8/28 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023/1/31
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパでの留学を経験したいという思いが大学入学前からあり、芝浦が提携しているヨーロッパ地域の留学先を探し始めた。調べてくうちに、北欧での生活に興味を持ち、北欧で留学可能なところに絞った。自分は芝浦のような単科大学ではなく、総合大学での学生生活も体験したいと考え、さらに、北欧の中では気温も低すぎないデンマークにし、最終的に南デンマーク大学(SDU)に決めた。また、芝浦の先輩もSDUに留学にいていたため、話を聞くことができたのも決め手となった。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済み、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムとして渡航したから。

## 留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

SDUの授業は8:00~12:00, 12:00~16:00, 16:00~20:00で、1コマ240分となっている。日本とは異なり、1コマの授業時間が長い。10月、11月の時期の朝8時から始まる授業は、日が昇っておらず、真っ暗な状態で登校することも多々あった。20時までの授業のときは、毎回先生が早く切り上げて19時には授業が終わっていた。金曜日の午後の授業は先生も学校にあるフライドバーで飲んだり、市内の繁華街で飲みに行くため、早く授業が切り上がることがあった。担当する先生によって変わるが、大体1時間に一回10分ほどの休憩を入れて授業を行う。授業形態は日本と異なり、能動的な授業でグループワークやペアワークが主であった。課題がでる授業もあつたり、全くなかった授業もあつた。取る授業によって変わると思う。資料はもちろんすべて英語のため、予習復習が必要であり、私は家または学校の自習室や図書室など使い、気分決めて勉強していた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	English Language Course	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	留学生のみが取ることができる授業であった。この授業では友達が多くできた。授業内容は配布された資料を事前に読んできて、毎回違うグループを先生が作り、グループ内でディスカッションをし、最終的にクラス全員で共有する。ペアを組んでPPTを作成し発表することもあつた。授業で取り扱う資料はデンマークの歴史、EUの現在、SDGS、最新ロボットについてなど。成績は最後の授業から1週間後に行われる口頭試験によって決まる。	
科目名②	Cross Cultural Management	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	留学生と現地の学生が1:1くらいの割合だった。先生が講義をしてその途中にグループワークを行って最終的にクラスみんなで議論する形の授業だった。この授業は異なる文化を持つ人々と共に働くときや、自分が海外で働くことになったときにはどのようにその文化に適應していけばよいのが学ぶことができた。自国の文化の特徴や他国の傾向を知ることができてとてもためになった。成績は学期末に行われる筆記試験で決まる。	
科目名③	Intellectual Property Rights	単位数 (現地単位数) 5 ECTS
科目概要	現地の学生が多くいる授業であり、デンマーク人の友達を作れた。知的財産権について学んだ後、その知識を用いて架空の会社に対してどのような過程で権利を取得するのがベストなのかをPPT,Wordを使用して作成するものだった。将来製品の開発をしたらどのように権利を取得すれば良いのかを知ることができた。成績は最後に行われるIPRクイズとペアで作成したレポートによって決まる。	
科目名④		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

他国の友達を作るのも初めてで、かつ芝浦から一人で留学にいったこともあり、はじめはとても緊張した。他の国の人たちは同じ大学から何人か来ていたところばかりだったため、友達作りは難航した。しかし、ESNのイベントに参加したり、学校のフライデーバーにいたり、授業を重ねる毎に、交友関係も広がった。友達ができはじめたときに特に大変だったのが、名前を覚えることだった。顔も似ていたり、簡単な名前ではない人も多かったため、メモにその人の特徴と名前を書いていた。また、自分の名前は外国人にとって発音が難しく、名前を覚えてもらうのに時間がかかったため、中国人のように英語名を作るのもありだと思う。日の入りが早くなりはじめる10月までは、フライングディスクの地元チームの週1の練習に参加して、大学以外の知り合いもできた。Buddyとは意気投合してとても仲良くなれたので、一緒にアニメを見たり、ご飯を作ってパーティーをしたり、Buddyが教えてくれた現地のいろいろなイベントにも参加できた。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。

(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学に行く価値観が変わるというのは本当だった。多くの国に足を運んだり、多くの人と出会ったことで自分の外国人、各国への価値観が大きく変わった。各地の教会などの建造物を見たときに書かれてある歴史について読むことを繰り返していくうちに、世界史を学びたくなった。ヨーロッパへ旅行をする際には早めに予約すると旅費を削減できる。フランスの美術館などは在留カードがあれば無料になった。他の国でもその制度があったので、EU市民であるうちに行くべきだと思う。留学前は英語が伝わるのかどうか不安であった。英語は人並み程度にできると思っていたが、スーパーなどでも英語を使うことが最初は緊張して言葉が出ないこともあった。1対1の会話は留学直後でもできたが、何人かで話すときにはあまり会話に参加することができなかった。日数が立つにつれ英語に慣れ、会話することにも自信が付き、英語を話すことに抵抗がなくなった。話すときにわからない単語があっても、何か自分のわかる単語に変えて話す力がついたと感じた。半年という期間は終わってしまえばとても短く感じる。いろいろな経験を得て、自分と同じ年齢の人たちとは圧倒的に違う経験ができたと思う。留学に行くことに迷っていたら、行くことを私は行くことをおすすめします。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

はじめはすべて英語で書かれた文なので読むのに時間がかかったが、適度に翻訳機を使うとよい。わからないことをSDUにメールをするとすぐに返信がくるので何かわからないことがあれば、メールでするとよい。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

ビザ申請時に必要な書類の中に、自分の口座の残高証明(英文)があった。ネットで調べたところ約100万円あればよいと書かれていたため、自分の残高に100万円近く入金するのに日数がかかった。直接浜松町に行ったときに担当の人に聞いてみたが、ビザ申請に必要な残高については教えてくれなかったため、これくらい入れておけば安心だと思う。パスポートの全ページのコピーを取るのが難しかった。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

ネットで検索してたくさん調べてみて見てください。メールが届いたらすぐに行動するように心がけていました。私の寮は、家賃を事前に国際送金で支払う必要がありました。そのときには手数料や手続き等を考えると、他の銀行と比べて、ゆうちょ銀行が便利でした。

## 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

協定校の寮、一人部屋バストイレ付き、キッチンのみ共有(12人)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

共有バストイレが嫌だったため、協定校が紹介してくれた寮の中から選び、行きたい所を依頼した。全員が依頼したところに行けるとは限らない。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?  
交通手段や所要時間を教えてください。

コペンハーゲン空港到着後、空港にある駅からオーデンセ駅まで乗り換えなしで行き、オーデンセ駅からはBuddyが車で迎えに来てくれた。コペンハーゲン空港からオーデンセ駅までは約2時間。オーデンセ駅から寮までは車で約15分。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。

自転車です約10分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

一人部屋にしては広くとても快適だった。寮の共有キッチンは少し散らかっていたが、調味料、タマネギ、ニンニクは使い放題だった。地下に洗濯機、乾燥機がある。また、寮の別棟の地下にはジムもあり、よく使用していた。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥314,165	不測の事態により、直前に行きの飛行機を取り直したため
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥74,130	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥50,000	ビザ申請    パスポート更新    その他
計	¥438,295	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥45,000	電気代、水道代、洗濯乾燥代、その他込み
食費/月	¥50,000	週1のバー代、外食代込み(主に自炊した)
その他/月	¥5,000	自転車代、携帯料金込み
計	¥100,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

学校はとても広く教室までいくのに迷うこともあった。図書館の自習室も広く快適で集中して勉強ができた。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

この写真は退去日に撮ったため家具はないが、ベッド、小さい机、大きい机、椅子、本棚が付いている。部屋からの眺望が良かった。

その他、任意の写真



説明文

新学期のはじめに大学近くの空き地で野外フェスが開催される。最後には花火も上がり、とても盛り上がった。

その他、任意の写真



説明文

市内のアンデルセン博物館近くの町並みはとてもかわいらしかった。市内の中心地にはたくさんバーやレストラン、ショップがあった。